

令和6年2月 新宮町教育委員会定例会 会議録

1. 開催日時

令和6年2月21日（水） 9時22分から10時20分まで

2. 場所

新宮町役場 3階 第2委員会室

3. 出席者

吉松委員、本多委員、小池委員

4. 欠席者

横山委員

5. 出席職員

森学校教育課長、桐島社会教育課長、三船学校教育課長補佐、高木社会教育課長補佐、高口指導主事

6. 欠席職員

大里指導主事

7. 日程

○ 日程第1 開会の宣告

（小川教育長）

ただ今から2月の教育委員会定例会を開会いたします。

本日、横山委員が欠席となっておりますので、出席委員は3名です。

なお、事務局職員は大里指導主事が欠席となっております。

9時22分開始

○ 日程第2 会議録署名議員の指名について

（小川教育長）

会議録署名議員は会議規則第17条の規定により、教育長及び会議で決めた委員の1名となっておりますので、今回は小池委員にお願いいたします。

よろしくお願いいたします。

○ 日程第3 教育長の報告事項

（小川教育長）

（資料により、2月15日開催の管内教育長会の報告及び説明）

① 人事異動業務等に係る諸連絡について

② 部活動ガイドラインの遵守に向けた国の加配定数の取扱いについて

- ③ 働く場としての魅力と職員の意欲の向上策について
- ④ 令和6年度福岡教育事務所管内教科用図書調査研究協議会について
- ⑤ 令和6年度新規採用教職員辞令交付式について
- ⑥ 令和6年度福岡地区中学生英語スピーチコンテストについて
- ⑦ 先進地視察から見た不登校支援の方向性について
- ⑧ 令和5年度管内における差別事象報告の概要について

(小川教育長)

質問等はありませんか。

(本多委員)

2点お尋ねします。今、中学校において不登校の生徒が非常に多くなってきていることを心配しています。1クラス2人以上とか、多いクラスでは4人くらいいて、オレンジルームに通うなど様々な支援を受けながら学校に登校する生徒もいるようで、1日に4人とか5人が登校できていないというような教室もあるようで非常に心配しています。不登校というと一昔前まではいじめに遭ったことによるものであるとか、勉強が分からないためであるとか、先生とうまく関係性が取れないためであるとか、ある程度理由がはっきりしていることが多かったと思います。しかし、現在は理由が分からないという場合が多くなってきているようで、家庭環境もそうであろうし、学校内のことや個人の悩みというものもあるように、当然、背景には様々な要因があるとは思いますが、これを解決したら学校に登校できるようになるというような明確なものが見えず、不登校の理由が非常に分かりにくくなってきていると感じます。

専門の精神科であるとかカウンセラーの先生であるとか、そういう方のサポートをいただいて回復に向かっている生徒もいれば、家庭で保護者がしっかり向き合ってもらえる必要がある生徒や、学校に戻りたいという意思を持っている生徒もいるなど、様々なケースに対応することが求められており、そうになるとやはり先生方の対応に要する時間が多くなってきて、部活の顧問をされている先生などは、部活指導後に電話をかけたり、家庭訪問をしたりするなど様々な対応をされているのではないかと思います、相当な負担がかかっているのではと想像しています。

そのような心配をしているところですが、そういうお話が校長会等で、校長先生たちのほうから出されているのかということをお聞きしたいと思います。

もう1点は、働く場としての魅力と職員の意欲の向上策について御報告いただいた中で、先生方の働き方改革の観点で極力休暇を取得するようという国や県の方から通達などが出ているという話だったのですが、報道ニュースの特集で見たこともありますし、インターネットでもよく出ている記事なのですが、全国的にみて学年担任という体制をとっている自治体が多くなってきて、従来の1クラス1人担任と副担任という形ではなく、学年で1クラス、学年で一つのチームとなって回しながら、担任をシェアするという形をとっている学校が多くなってきており、働き方改革を推進しているという記事などをいくつか見て知ったのですが、新宮東中学校では担任交換制を行っているということを知ったのですが、本来の担任の先

生以外の先生が来てホームルームを行ったり、学活のときに来られたりすることがあるということを知ったのですけれども、新宮中学校、新宮東中学校ではそのような体制を取られているのかどうか、また、担任交換制についてどのようなお考えであるのかをお伺いします。

(小川教育長)

不登校の対応については、委員おっしゃるとおり理由が見えない、また、多様化しているところがあって、学校の中だけの問題だけでなく、また家庭における問題やそれ以外の背景の部分もあるなど、様々な面から考えて、学校が行っている指導については御家庭と一緒に考え、解決していきましょうという考えの基に長い期間を見ながら保護者と連携しながら対応していくようにしています。連携できることについては、例えば、なかなか学校に足が向かなくても、子どもの変化であるとか、保護者の方のお気持ちなどを汲みながら、様々にやりとりをしながら、状況が大きく変わらなくても前に進めている状況はつくれているのかなというところがございます。また、そのような状況については、毎月の定例校長会でその状況は報告していただいております。また、校長会に限らず定例的に不登校児童・生徒の状況や、いじめ事案を含めて報告を受けておりますので、その際に未解決の状況である案件や、少し深くなりそうな案件については、スクールカウンセラーなどにカウンセリングしていただいたり、あるいは指導主事が直接対応したりと状況に応じて対応しています。そのように、事務局としても可能な限りそれぞれの状況を共有しながら、より専門的な部分が必要なときは例えば医療施設であるとか、またスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーが対応しましょうかというようなアドバイスをを行いながら進めているところでございます。

2点目の学級担任制や働き方改革についてですが、新宮東中学校は非常によく行っていると思っております。他の小学校・中学校においても形は違えども、学年を複数で担任をすとか、授業を行うとか、それぞれの学校に合った形で進めていただいているところもあります。本多委員の御質問については、先ほど御説明いたしました来年度の新規採用教員の対応について御説明した内容がお答えになるのではないかと思います。これまでは新規採用教員については必ず通常学級の担任をするというルールであったのですが、それによってかなり精神的な負担が大きく病休を取得される場合などがありましたので、来年度からは通常学級に限らず、少人数を指導する特別支援学級の担任であるとか、複数で初任者をサポートやケアするために、先ほど言われた複数担任制のシフトを学校でつくるなど柔軟な対応をとってもよいという県からの通知等が来ております。それらについては、子どもに直接影響を与えないような形での教員の働き方改革の推進にもつながりますので、事務局としては、こういう形で進めたらどうかというような助言的なものはありますが、学校独自に工夫をしていただきながら、働き方改革も含めて子どもの支援がより充実する形で進めてもらっているところでございます。

(吉松委員)

同じく、不登校についてですが、私も以前まつかぜルームに携わっていたことがあります。本当に子ども達は、先生の前とそうではなくて心を許した人の前では

全然表情も違いますし、言うことも考えを出すということも全然違うのですが、今、まつかぜルームにはどれくらいのお子さんが通ってあるか、もしお分かりでしたら教えていただけないでしょうか。

(高口指導主事)

トータルで7、8名くらいです。ただ、時々しか来ない子もいます。以前はもう少し人数が多かったのですが、基本的にまつかぜルームは自学の場になります。そこに自学ができないお子さんが入られたことによって、他のお子さんが学習に集中できないという状況が生まれ始めて、それによってまつかぜルームを抜けて学校に戻ったというお子さんもいらっしゃいます。

#### ○ 日程第4 議事の審議

第1号議案 新宮町立学校の校区外就学及び区域外就学に関する事務取扱要領の一部を改正する訓令の制定について

(森学校教育課長) (議案により説明)

(小川教育長)

質問等はありませんか。(特になし)

(小川教育長)

本議案を承認してよろしいですか。(全員承認)  
では、本議案は承認されました。

#### ○ 日程第5 諸報告

##### 1) 学校教育課の報告について

(森学校教育課長) (資料により学校教育課の報告)

##### ① 報告事項

- ・ 経過報告
- ・ 今後の予定
- ・ インフルエンザによる学級閉鎖の状況について
- ・ 工事の状況について

(詳細は、三船課長補佐が説明)

##### ② 連絡事項

- ・ 令和5年度教職員合同離任式について
- ・ 令和6年度教職員合同着任式について

##### ③ その他

- ・ 相島漁村留学 第7期生について
- ・ 新宮町小中学生海外派遣事業について
- ・ 水泳授業の民間委託について

(小川教育長)

質問等はありませんか。

(吉松委員)

お尋します。まず、水泳授業の民間委託についてですが、令和6年度に新宮東小学校が試行的に実施して、その結果が良ければ他の学校も実施を検討していくという説明でしたが、その場合、立花小学校などは移動距離が長くなるので、そのときの送迎バスなどの交通手段の確保についても対応をお願いしたいということが1点です。

2点目ですが、総合教育会議を今年度内に開催したいというお話であったかと思いますが、その会議の開催についてはどのようにになりましたでしょうか。

(森学校教育課長)

まず1点目の水泳授業の民間委託についてですが、立花小学校もですが、他の小学校もプール事業者所有のバスで送迎してもらうということを今考えています。プール事業者と協議した中では、町内なので送迎にかかる時間はそうかからないだろうということでした。それから実際に委託するとすると、2コマ分で1時間ぐらいの授業にはなってしまうので、それは他の学校も同じような状況になるのではないかと思います。また、プール自体が温水なのでオールシーズン使用できるとのことなので、夏場だけに限らず1年間のスケジュールの中で水泳のプール授業を組み込めるような形で進めるというメリットもあります。実施に当たってはこれから様々な調整すべき事項が出てくると思いますので、それらの課題なども踏まえて実施に向けて進めていきたいと思っております。また、今後は保護者の方にも説明していかないとはいけませんし、すでに実施されている自治体もありますが、やはりいくつかの学校を先行して実施されたときに、他の学校との差が出るのではないかと不安の声が保護者の方から上がったということも聞いていますので、令和6年度に試行的に実施した後は、あとは一斉に小学校は実施していきたいと考えているところであります。また、中学校については、特に新宮中学校では水泳部の部活動がありますので、しばらくの間は民間委託せず、従来どおりの形で進めていこうかと考えています。

2点目の総合教育会議の件ですが、開催に向けて日程を含めて色々調整をさせていただいているのですが、どうしても2月、3月中の開催が困難な状況でございます。

(本多委員)

相島漁村留学の第7期生の御説明をいただきまして、今回の申込みが9名あった中、新規が4名決定されて、不許可が5名出たということでしたが、差し支えなければ不許可の理由を教えてくださいいただけますでしょうか。

(森学校教育課長)

学校としては1学年4人体制で考えてありまして、それを越えた部分については選考の中できょうだい関係やお子さんの状況などを確認した上で選考されたというふうには聞いています。選考基準の詳細までは把握していません。

## 2) 社会教育課の報告について

(桐島社会教育課長) (資料により社会教育課の報告)

### ① 報告事項

- ・ 経過報告
- ・ 今後の予定
- ・ ライジングゼファー福岡連携協定に基づく「新・小学1年生お祝いプロジェクト」について

### ② その他

- ・ 町立図書館利用状況及び行事予定

(小川教育長)

質問等はありませんか。(特になし)

(吉松委員)

ライジングゼファー福岡連携協定に関する御説明を伺い、より近くに感じました。お祝いとして配布されるノートというのが4月の後半から5月連休あたりに配布されるということでしたが、ライジングゼファーさんの思いというか、このノートの込められた内容を保護者の皆さんにもお伝えする機会といたしますか、仕組みなどを考えていただければと思いました。

(桐島社会教育課長)

委員がおっしゃるとおり、そのようなこのプロジェクトに対する気持ちが届くような仕組みなどをライジングゼファーと一緒に検討したいと思います。

## ○ 日程第6 その他

### 1) 教育委員会定例会の日程について

(森学校教育課長) (日程確認)

- ・ 3月定例会  
令和6年3月5日(火) 16時00分から (確定)
- ・ 3月臨時会  
令和6年3月21日(木) 9時30分から (確定)
- ・ 4月定例会  
令和6年4月25日(木) 9時30分から (予定)

## ○ 日程第7 閉会の宣告

(小川教育長)

以上で、2月の新宮町教育委員会定例会を閉会します。

10時20分終了

署名 教育長 小川 隆 弘

---

署名 委員 小池 努

---